
平成21年3月期
決算説明会

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

理想科学工業株式会社
平成21年5月11日



理想科学工業株式会社
<http://www.riso.co.jp>

目次

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 平成21年3月期決算総括 | Slide No. 3－4 |
| 2. 平成21年3月期業績概要 | Slide No. 5－9 |
| 3. 平成21年3月期活動サマリー | Slide No. 10－15 |
| 4. 中期経営計画“Riso Vision 10”進捗 | Slide No. 16－17 |
| 5. 平成22年3月期重点課題 | Slide No. 18 |
| 6. 平成22年3月期業績予想 | Slide No. 19－20 |
| 7. 株主還元 | Slide No. 21 |

●本資料の記載情報

本資料の表示金額につきましては、切捨てによる百万円単位となっております。

●将来見通しに関わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

平成21年3月期決算総括(1)

大幅な減収

- 売上高減収
 - 前期比88億4600万円の減収
 - 為替影響は約60億円のマイナス
 - 孔版事業(デジタル印刷機)
 - ・アジアは好調、国内・欧州・米州が低調で減収
 - インクジェット事業(高速カラープリンター)
 - ・国内・米州は伸長、欧州は前年割れ
 - ・連結売上高の約24%を占める

平成21年3月期決算総括(2)

営業損失、当期純損失の計上

- 営業損失
 - 孔版事業減収により売上総利益が減少、営業利益は63億1000万円の減益
 - 為替影響は約10億円のマイナス
 - 営業損失は9億1300万円
- 当期純損失
 - 特別利益: 18億円(保険満期返戻金)
 - 特別損失: 4億円(退職給付制度改定損、投資有価証券評価損)
 - 当期純損失は6億4100万円

平成21年3月期決算業績概要(1)

連結業績

(単位:百万円)

	平成20年 3月期	平成21年 3月期	対前年実績差異	
			金額	%
売上高	92,621	83,774	-8,846	-9.6%
売上総利益	46,996	39,888	-7,107	-15.1%
営業利益	5,397	-913	-6,310	—
経常利益	4,709	-695	-5,405	—
当期純利益	1,657	-641	-2,299	—
為替レート (期中平均)	円/US\$	114.28	100.54	
	円/EURO	161.53	143.48	

平成21年3月期決算業績概要(2)

事業別売上高

(単位:百万円)

	印刷機器関連事業	不動産その他事業	合計
平成21年3月期	82,604	1,170	83,774
前期比(金額)	-8,904	58	-8,847
前期比(%)	-9.7%	5.2%	-9.6%
平成20年3月期	91,508	1,112	92,621

平成21年3月期決算業績概要(3)

地域別売上高

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
平成21年3月期	9,910	16,086	9,979	47,797	83,774
前期比(金額)	-2,222	-5,442	-731	-449	-8,847
前期比(%)	-18.3%	-25.3%	-6.8%	-0.9%	-9.6%
平成20年3月期	12,133	21,528	10,711	48,247	92,621

平成21年3月期決算業績概要(4)

地域別売上高 ー前期為替レートで換算

単位(百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
平成21年3月期	11,268	18,900	11,753	47,817	89,738
前期比(金額)	-865	-2,628	1,042	-430	-2,883
前期比(%)	-7.1%	-12.2%	9.7%	-0.8%	-3.1%
平成20年3月期	12,133	21,528	10,711	48,247	92,621

為替(期中平均レート)	1ドル	1ユーロ
平成21年3月期	100.54円	143.48円
平成20年3月期	114.28円	161.53円

平成21年3月期決算業績概要(5)

所在地別セグメント営業利益

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	消去	合計
平成21年3月期	-681	-1,491	378	-1,010	1,892	-913
前期比(金額)	555	-1,959	-312	-5,556	961	-6,310
前期比(%)	—	—	-45.2%	—	—	—
平成20年3月期	-1,237	467	690	4,546	930	5,397

(注)アジア代理店向けは日本に含まれます

平成21年3月期活動サマリー

中期経営計画の2年目となる当期の重点課題

- 次世代を見据えた商品開発の遂行
- インクジェット事業における収益基盤の構築
- 孔版事業における収益の確保
- 海外販売子会社の活性化と体質転換

平成21年3月期活動サマリー(1)

■ 次世代を見据えた商品開発の遂行

- インクジェット事業(高速カラープリンター)



「新製品」 ORPHIS X9050

- 新製品ORPHIS Xシリーズを下期に投入
 - 世界最速、毎分150枚の高速プリント
 - 低ランニングコスト
 - 一体型設計によるコンパクト化
 - 操作性の向上
- 発売時期
 - 国内 …… 2009年2月(2モデル)
2009年5月(1モデル)
 - 海外 …… 2009年5月以降順次

平成21年3月期活動サマリー(2)

■ インクジェット事業における収益基盤の構築 － ハード設置の更なる加速



ORPHIS HC5500A・HC オフセットスタッカー
・RISOスキャナーHS2000

活動結果

● 国内

- － 販売台数増加
- － インク販売およびプリントチャージ拡大
- － 新規用途市場の開拓を目的に市場開発部を新設

● 海外

- － 欧州は第2四半期減速し、減収
- － 米州は計画通り増収

平成21年3月期活動サマリー(3)

■ 孔版事業における収益の確保

－ 新規顧客の開拓

－ 新製品投入

- RISOGRAPH RZ430

- － B4対応エコノミーモデル

- － 小規模店舗向け

－ 活動結果

- 国内

- － 本体販売は前年を下回る

- － 消耗品販売の減少が継続し、減収

- 海外

- － インド、韓国が成長

- － 米州は本体販売が2Qまで伸びたが、3Q以降減少。消耗品販売も減少し減収

- － 欧州は先進国とロシア・東欧で減収



RISOGRAPH RZ430

平成21年3月期活動サマリー(4)

■ 海外販売子会社の活性化と体質転換

- 米州子会社運営の再構築
 - インクジェット事業本体販売の加速
 - 孔版事業営業力強化
- 欧州統括子会社の位置づけ、陣容の抜本的な見直し
 - 本社と各販売子会社の関係強化

平成21年3月期活動サマリー(5)

- 特記事項

- プリントゴッコ本体販売の終了
2008年6月30日

- RISOコンタクトセンターの開設
2009年2月2日
 - ・ハードウェアサポート
 - ・ソフトウェアサポート
 - ・消耗品オーダー受付
 - ・顧客コンタクト業務
を主要な業務とする。



RISOコンタクトセンター(沖縄県那覇市)

- 役員報酬の減額

- 研究開発棟の建設を平成22年以降に延期

中期経営計画の進捗

第三次中期経営計画 “Riso Vision 10”

(2008年:平成20年3月期～2010年:平成22年3月期)

【経営目標】

IJ事業・孔版事業において新規顧客の獲得を重要課題として取り組み

連結売上高 1,000億円

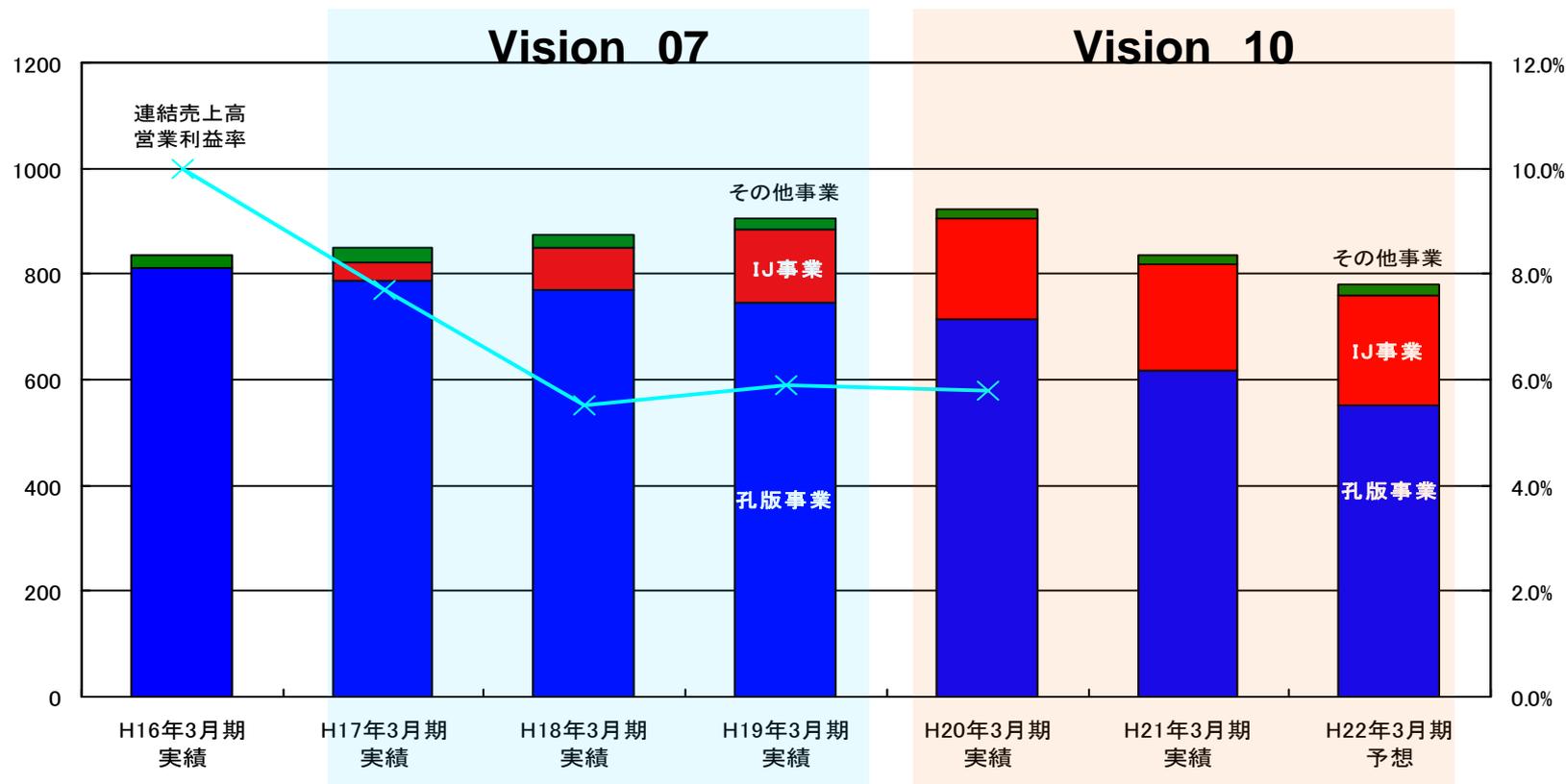
連結売上高営業利益率 10%

を目指す

【基本方針】

1. インクジェット事業におけるハード設置の更なる加速
2. 孔版事業における新規顧客獲得
3. 新たな柱となる事業の創出
4. 事業環境変化を先取りした開発・技術・製造投資の実行
5. リーダー人材を創出する企業風土の醸成
6. CSR活動推進による企業価値の向上

第三次中期経営計画“Riso Vision 10”－現時点での予測－



米ドル	114.28	100.54	88.00
ユーロ	161.53	143.48	117.00

平成22年3月期の重点課題

中期経営計画の最終年度となる当期の重点課題

■ 高付加価値商品の販売による利益拡大

— 新製品投入による市場拡大、直販力強化および販路政策の見直し

■ 生産効率向上と購買力強化による原価低減

— 海外生産比率の見直しや内製化の促進、海外調達比率の向上

■ 市場が求める高付加価値商品の開発企画を促進

— 顧客ニーズに迅速に対応するための商品企画プロセスの見直し

■ 重点課題への経費の集中的投下、他項目は徹底削減

— 業績向上の重点施策や海外子会社の業績改善、新商品開発などに集中的に投下

— 経費全般を見直し徹底的な削減を実行

平成22年3月期連結業績予想(1)

(単位:百万円)

	平成21年3月期 実績	平成22年3月期 予想	対前年実績差異	
			金額	%
売上高	83,774	78,000	-5,774	-3.5%
営業利益	-913	-2,410	-1,496	—
経常利益	-695	-2,040	-1,344	—
当期純利益	-641	-2,260	-1,618	—
連結ROE	—	—		
売上高営業利益率	—	—		
為替レート (期中平均)	円/US\$	100.54	88.00	
	円/EURO	143.48	117.00	

平成22年3月期連結業績予想(2)－前提条件－

■ 想定為替レート

1ドル: ¥88

1ユーロ: ¥117

■ 為替変動によるインパクト(1円変動時/通期)

	売上高	営業利益
円/US\$	1億5,000万円	5,000万円
円/EURO	9,000万円	5,300万円

株主還元

